

# IANA監督権限移管・ICANN説明責任向上に関する動向

2015年6月5日 IGCJ7

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター  
インターネット推進部・IP事業部  
奥谷泉



# IANA機能監督権限移管：全体の流れ

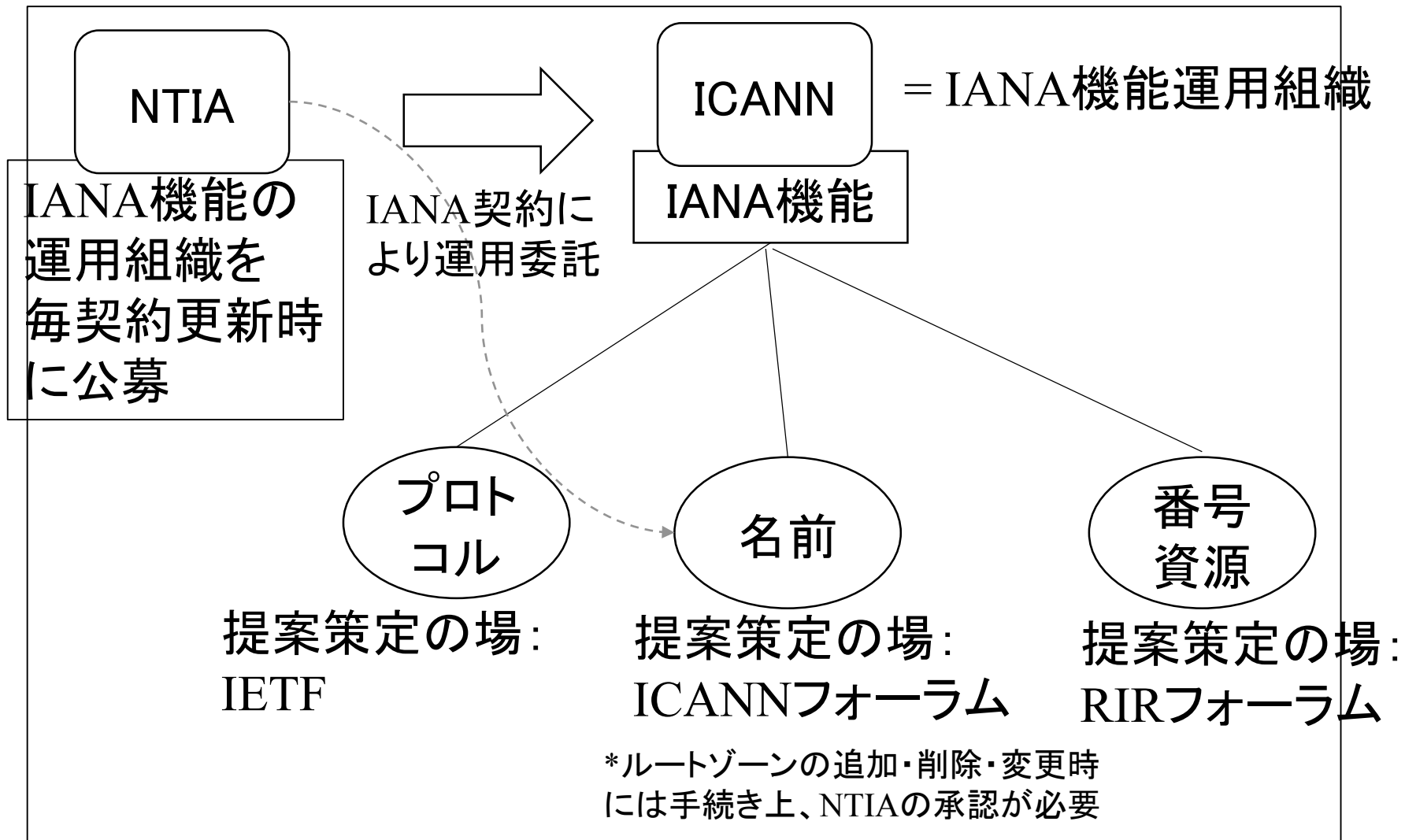
## 2014年

- NTIAが移管意向を発表(3月14日)
- ICG(IANA Stewardship Coordination Group)組成 (7月)
- ICGが提案募集を発表 (9月8日)
  - 3資源コミュニティ (ドメイン名、番号資源、プロトコルパラメータ) に各資源に関する提案を依頼

## 2015年

- ICGの提案締め切り (1月15日)
    - プロトコルパラメータ・番号資源は期限内に提出
    - 名前未提出(6/25予定)
  - 9月30日：現在のIANA契約の満了日
- 今後：**
- ICGが提案の統合に着手 (6月末)

# IANA機能とNTIAの役割



# 着目されている背景

---

- **IANA機能という重要な資源への監督権限が米国一カ国に委ねられていることへの懸念**
  - どの国にも属さないインターネットのあり方との整合性への疑問
  - 象徴的な懸念
  - ルートゾーン更新時における承認の役割への懸念
- **NTIAの提示する条件を満たしたコミュニティによる提案の策定 = ボトムアップによる意思決定プロセスが機能し、課題に対応できることを示すこと**

# 現状

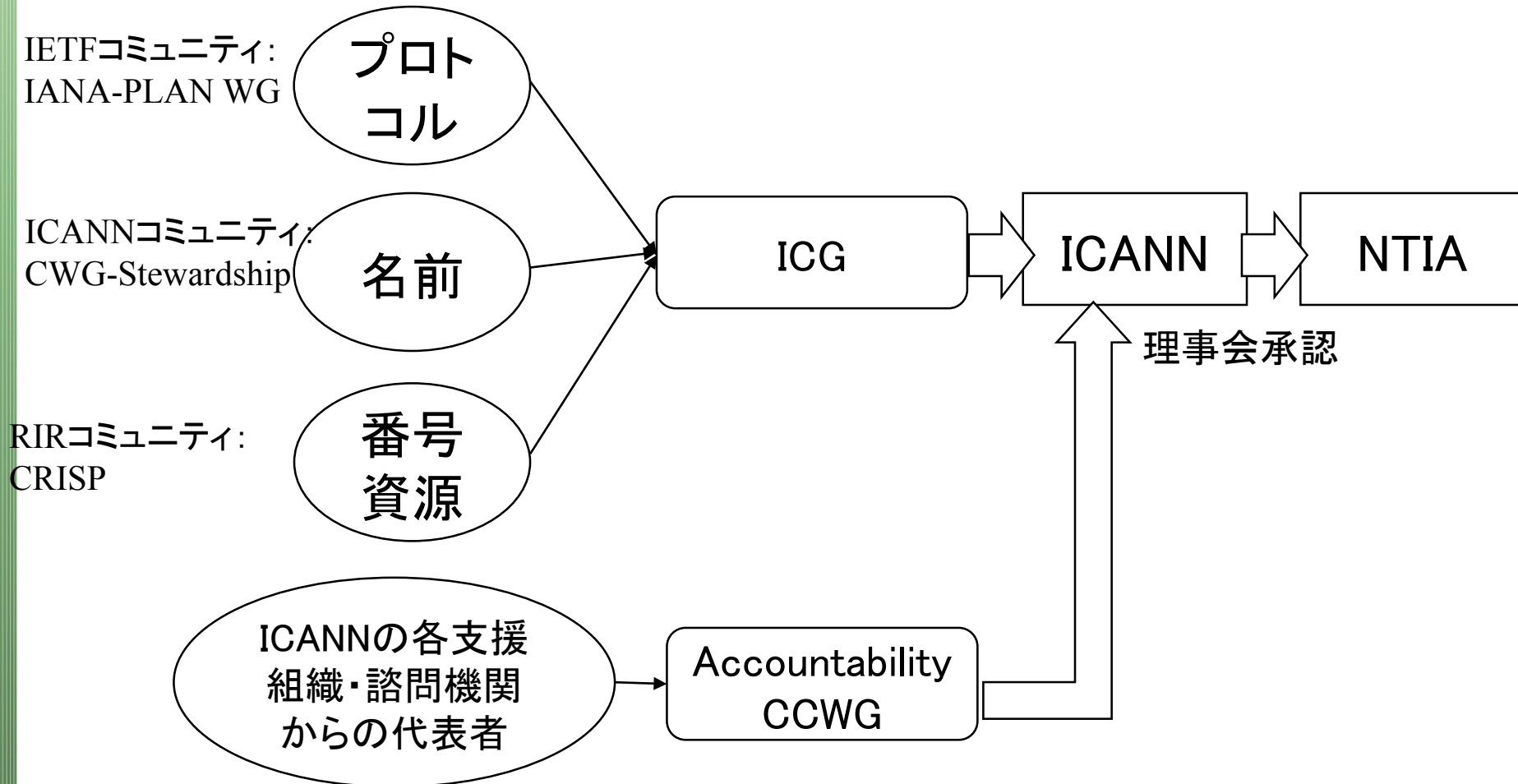
---

- **検討を継続していた提案の方向性が見えてきた段階**
  - 名前に関するIANA機能監督権限移管提案および ICANN説明責任向上に関する提案のパブコメ終了
- **次のステップ**
  - IANA機能の監督権限移管
    - パブコメ反映後、名前に関するIANA機能監督権限移管提案をICGに提出(6/25予定)
    - ICGで3つのIANA機能に各提案を統合
      - プロトコルパラメータおよび番号資源コミュニティからの提案は提出済
  - ICANN説明責任向上に関する提案
    - 7月下旬に第二版へのパブコメ実施、10月にICANN理事会へ提出を目指す

# ICANN説明責任に関する課題の背景

- **米国政府の監督がなくなることによってICANNの説明責任が弱まるのではないかと強い懸念**
  - ICANN事務局・理事会がコミュニティの意見を尊重せず、充分に取り入れていないとの根強い不信感
- **NTIAも移管の条件としてICANNの説明責任向上に向けた提出を要請**
  - IANA機能の監督権限の移管提案と併せて提出
  - NTIAによる監督権限移管後もICANNの説明責任が充分に担保されることを示す
  - Stress Test(移管に伴う想定事態の耐久度分析)含む
- **これに伴い、ICANN Accountability Cross Community Working Group CCWG設立**

# 全体プロセス



# 各IANA機能に関する提案の特徴

---

- **プロトコルパラメータ**
  - 現状維持(ICANNとMoUを締結)
- **番号資源**
  - RIRがIANA運用組織(ICANN)とSLAを締結
  - Review Committee設立：番号資源機能のサービスレベル評価への諮問を行う
- **名前**
  - IANA機能を担う組織としてPTIを設立しICANNの子会社として委託を受ける
  - Customer Standing Committee(CSC)(名前機能のサービスレベルを評価)およびReview Team(サービスレベル以外の全体評価)を設置

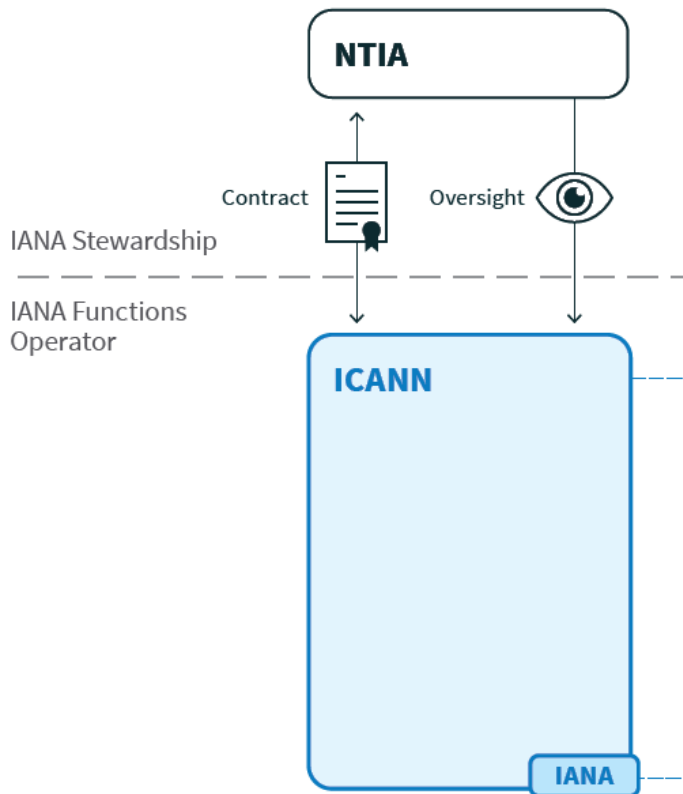


# 名前機能に関する提案

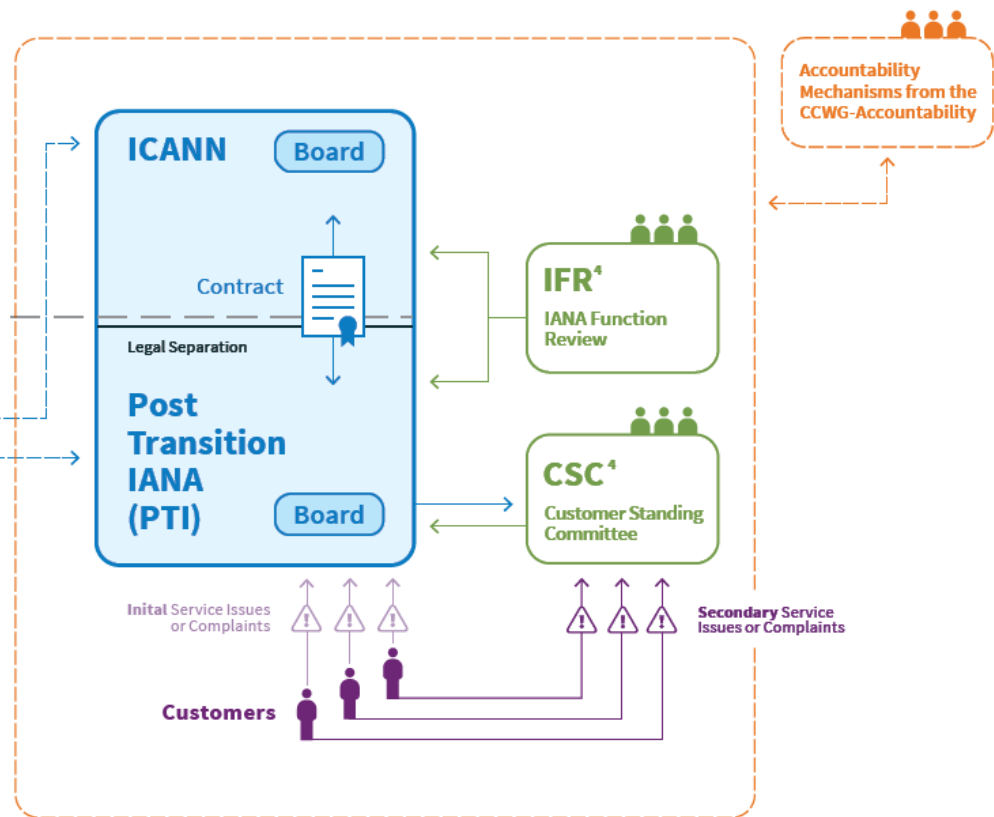
## CWG-Stewardship: Internal Accountability Model

April 23, 2015 - v3.0

### Current Contract



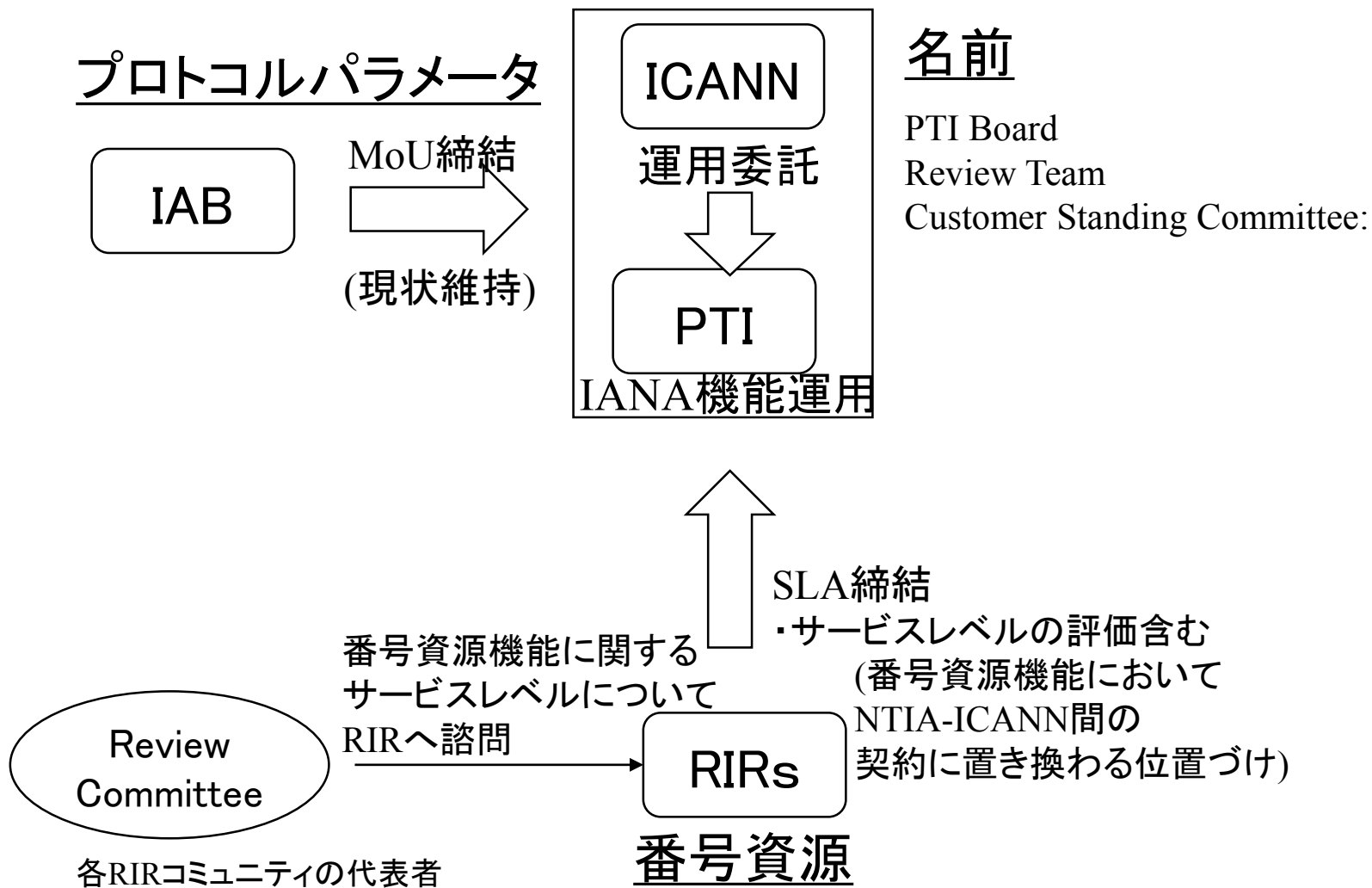
### Post Transition



<sup>1</sup> The ultimate accountability mechanism is dependent on the work of the CCWG-Accountability.

<sup>4</sup> Group, But Not Necessarily a Legal Entity

# IANA提案の全体像



# IANA機能監督権限移管提案の着目点

- **PTI関連**
  - IANA機能をPTIに切り出すことの是非、影響
  - プロトコル、番号資源はどちらと契約するべきか
  - PTI Boardの役割
  - Review Teamの役割と検討範囲
  - PTIの所在地
- **サービスレベル評価機関の連携の必要性**
  - 名前のCSCと番号資源のReview Committee
- **IANA機能の運用者変更の条件**
  - サービスレベルに満たない場合に限定するべきか
  - 契約更新時にその他理由も含めて見直しできる選択肢があるべきか(現在NTIAとの契約更新時に公募)

# ICANN説明責任の向上の検討

- 2つの段階に分けて課題への対応を検討
- WS1で検討された対策へのStress Testの分析結果も合わせて提出
  - Work Stream1 (WS1) :
    - IANA監督権限の移管までに対策が必要とされる課題
      - 基本的には組織の意思決定の根幹に関わるコミュニティとして重視する課題への対策
      - IANA監督権限の移管に伴い直接影響を及ぼすものに限定されない
  - Work Stream2(WS2) :
    - IANA監督権限の移管以降、長期的に検討する課題
    - ICANNコミュニティにより対策の必要性が確認され、WS1に分類されなかったすべての課題

# ICANN説明責任の向上の提案概要

## 1. ICANNの説明責任に関わる責務の確認(AoC)の定款への反映

- 現状を変更するものではなく、既存のAoCの反映および使命および基本的価値観明確化につながる

## 2. 基本的定款の導入

- ICANN基本的価値観・意思決定の核となるものを反映し、変更にはコミュニティの承認を求めることでより高い閾値を設定

## 3. 理事会決定への審議・再考プロセス見直し

## 4. 理事会へのコミュニティの権限強化

- 米国カリフォルニア州法に基づきこれらの権限を担保
- 既存の支援組織/諮問委員会の仕組みを基にこれらに会員または代表者の権限を付与

# 理事会へのコミュニティ権限強化

---

- **強化対象の権限**
  - i. 理事会全体の解任
  - ii. 個々の理事の解任
  - iii. 定款変更の承認/棄却
  - iv. 予算および戦略/運用計画の棄却
- **既存のSO/ASベースでの会員制度の提案新たな仕組みを設立するものではない**
- **組織の安定性を重視し、コミュニティの権限行使には高い閾値が設定されている**

# ICANN説明責任強化に関する着目点

---

- **コミュニティの権限強化の実現方法**
  - “Membership”(会員)モデルか“delegate”(代表者委任)モデルか
  - 任意団体の設立に伴う影響、既存の支援組織・諮問機関の意思反映の担保
  - コミュニティによるICANN訴訟権利の必要性

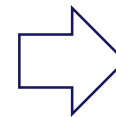
# 今後のプロセス

- **継続検討中の提案におけるプロセス**

- 名前に関するIANA機能提案：6月25日ICG提出
- ICANN説明責任向上提案：7月末第2版パブコメ、10月ICANN理事会提出、その後NTIA提出

- **全体プロセス (ICGの発表)**

- Step 0: Request for Communities to produce proposals
- Step 1: Communities Develop Proposals
- Step 2: ICG Develops Draft Response
- Step 3: Review of the Draft Response
- Step 4: Testing
- Step 5: ICG Develops Final Response
- Step 6: Final Response Review
- Step 7: Proposal Delivery (ICANN理事会承認が必要)
- Step 8: NTIA Approval



現在この段階



# IGCJ参加者への質問

- **国内フォーラムとして重視することは？**
  - IANA機能が移管後も円滑に維持されること？
  - IANA機能の監督権限移管が目標期限までに実現されること？
  - ICANNの説明責任がIANA機能の監督権限の移管と同時に強化されること？
- **国内からのコメント提出の必要性はあるか？**
  - JPNICからは名前機能、番号資源機能に関する提案、ICANN説明責任強化に向けた提案へ意見提出実施
- **今後以下のタイミングでコメントの機会あり**
  - 説明責任強化提案第二版へのコメント募集(7月末)
  - ICGが統合する提案へのコメント募集(時期未発表)